

少数台数のリコール届出の公表について (平成29年2月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成29年2月は13件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
2月 2日	3983	車名：三菱 型式：QDG-MP35FM 他 通称名：ふそうエアロスター	2	平成27年 2月 5日～ 平成27年 2月16日
不具合の部位等	大型路線バスにおいて、スタータに使用されているゴム部品の材質が不適切であること および フライホイールリングギヤの摩耗に対する余裕が不足しているため、アイドルリング・ストップ&スタート・システムによるエンジンの始動を頻繁に行うと、当該リングギヤが早期に摩耗するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、スタータの空転が発生し、最悪の場合、エンジンが始動不能となるおそれがある。			

※平成29年2月2日 公表済

2. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作日
2月 2日	3984	車名：三菱 型式：TKG-MK27FH 通称名：ふそうエアロミディ	1	平成27年 2月11日
不具合の部位等	中型路線バスにおいて、スタータに使用されているゴム部品の材質が不適切であること および フライホイールリングギヤの摩耗に対する余裕が不足しているため、アイドルリング・ストップ&スタート・システムによるエンジンの始動を頻繁に行うと、当該リングギヤが早期に摩耗するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、スタータの空転が発生し、最悪の場合、エンジンが始動不能となるおそれがある。			

※平成29年2月2日 公表済

3. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作日
2月 2日	3985	車名：三菱 型式：QDG-MM96FH 通称名：ふそうエアロエース	1	平成27年 1月30日
不具合の部位等	大型観光バスにおいて、方向指示器の長時間点滅を繰り返して行くと、後面方向指示器の橙色キャップ上部が溶損する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該キャップの気化成分でレンズ内面が白濁すると共に、当該キャップ上部に穴が開くおそれがある。			

※平成29年2月2日 公表済

4. 届出者：フォードモーターカンパニー

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
2月 3日	外 2341	車名：リンカーン 型式：不明 通称名：MK X	98	平成20年 5月28日～ 平成20年 7月21日
不具合の部位等	燃料タンクの防錆処理が不適切なため、溶接の熱によって下地塗料が剥がれているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、燃料タンクが腐食して燃料が漏れ、最悪の場合、車両火災にいたるおそれがある。			

5. 届出者：ポルシェジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入日
2月 3日	外 2431	車名：ポルシェ 型式：ABA-991H1 他 通称名：911Carrera 他	7	平成28年11月14日
不具合の部位等	サイドエアバッグのインフレーター（膨張装置）において、製造管理が不適切なため、点火剤が設計通り調合されていないものがある。そのため、衝突時にサイドエアバッグが展開せず、乗員が過度の傷害を負うおそれがある。			

6. 届出者：ロールスロイス モーターカーズ リミテッド

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
2月 6日	外 2434	車名：ロールスロイス 型式：ABA-665C 通称名：ロールスロイス ドーン	3	平成28年 9月21日～ 平成28年 9月23日
不具合の部位等	サイドエアバッグのインフレーター（膨張装置）において、製造管理が不適切なため、点火剤が設計通り調合されていないものがある。そのため、衝突時にサイドエアバッグが展開せず、乗員が過度の傷害を負うおそれがある。			

7. 届出者：トヨタ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
2月17日	4002	車名：トヨタ 型式：DBA-NZE151N 他 通称名：カローラルミオン	5	平成19年10月27日～ 平成22年 4月19日
不具合の部位等	助手席用エアバッグのインフレーター（膨張装置）において、車両工場での作業が不適切なため、海外仕向の部品を搭載したものがある。このため、エアバッグ作動時に正常に展開しないおそれがある。			

8. 届出者：いすゞ車体株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
2月20日	3986	車名：いすゞ 型式：KR-NPR72LV改 他 通称名：エルフ	27	平成13年12月18日～ 平成17年12月27日
不具合の部位等	軌道上を走行できるように改造した車両のプロペラシャフトにおいて、開発時の設計が不適切なため、プロペラシャフトの取付角が改造基準の設計値を超えて組み付けられたものがある。そのため、走行時に過大な負荷がかかり、そのままの状態を使用を続けると、亀裂が生じて折損し、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。			

9. 届出者：いすゞ車体株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
2月20日	3987	車名：いすゞ 型式：BDG-NPS85AN改 他 通称名：エルフ	77	平成17年 1月25日～ 平成28年12月19日
不具合の部位等	後軸の緩衝装置（リーフスプリング）にエアサスペンションを追加した車両において、開発時の評価が不十分なため、積載物の積み下ろし時等にエアベローズ内の空気を抜いて車高を下げた際、リーフスプリングの取付ボルトとエアベローズが接触するものがある。そのため、そのままの状態を使用を続けると、エアベローズが損傷して空気が漏れ、最悪の場合、車体が傾くおそれがある。			

10. 届出者：株式会社加藤製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
2月20日	3996	車名：いすゞ 他 型式：PDG-NKR85Y 他 通称名：エルフ 他	8	平成21年 9月26日～ 平成25年10月30日
不具合の部位等	清掃車の電気配線において、作業用エンジンのバッテリー配線の配索が不適切なため、バッテリー固定用ボルトと接触することがある。そのため、走行時の振動によって配線が損傷して短絡し、作業用エンジンが始動不能となり、最悪の場合、配線が焼損して火災となるおそれがある。			

11. 届出者：キャタピラー ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
2月21日	外 2438	車名：キャタピラー 型式：YDS-N8T 他 通称名：980M 他	10	平成27年10月15日～ 平成28年10月13日
不具合の部位等	ショベル・ローダの燃料装置において、給油口のゴム製ホースの製造が不適切なため、給油時等の燃料がホース内部に浸透し亀裂が生じることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行時等の振動により亀裂が進展し、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。			

12. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
2月21日	外 2446	車名：BMW 型式：G650GS 他 通称名：BMW G650GS 他	25	平成25年 4月 8日～ 平成25年 6月25日
不具合の部位等	エンジン制御ユニットにおいて、アイドル制御プログラムが不適切なため、エンジン再始動時に空気量が不足することがある。そのため、エンジン回転が不安定となり、エンジン始動直後にエンジンが停止するほか、最悪の場合、低速状態からの減速時にエンジンが停止するおそれがある。			

13. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
2月23日	外 2449	車 名 :メルセデス・ベンツ 型 式 :DAA-222057 他 通称名 :S400HYBRID 他	12	平成24年 9月27日～ 平成27年 5月23日
不具合の部位等	<p>電動パワーステアリングにおいて、制御ユニット内の基板の製造工程が不適切なため、端子部の溶接が確実に行われていないものがある。そのため、端子部の溶接が外れてしまいパワーステアリングのアシストが失われ、最悪の場合、基板内に過大な電流が流れて過熱し、車両火災に至るおそれがある。</p>			

【参考】

●平成29年2月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	24 (- 6)	17 (- 3)	7 (- 3)
輸入車	15 (+ 1)	9 (+ 2)	6 (- 1)
小計	39 (- 5)	26 (- 1)	13 (- 4)

※ () 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成28年度)

〈速報値〉

月				対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	17(-5)	12(+11)	29(+6)	1,983,793(-29,759)	26,163(+26,065)	2,009,956(-3,694)
5	9(-10)	4(-11)	13(-21)	105,591(-4,258,536)	3,211(-63,982)	108,802(-4,322,518)
6	28(+10)	11(-3)	39(+7)	4,733,139(+4,072,121)	100,979(+79,887)	4,834,118(+4,152,008)
7	23(+3)	14(+2)	37(+5)	960,458(-1,479,908)	23,973(+12,708)	984,431(-1,467,200)
8	15(+13)	3(-2)	18(+11)	149,613(+148,952)	410(-2,164)	150,023(+146,788)
9	16(-8)	12(-5)	28(-13)	1,549,950(+558,329)	126,119(+74,688)	1,676,069(+633,017)
10	15(-3)	14(-3)	29(-6)	1,528,700(-331,484)	222,885(+208,206)	1,751,585(-123,278)
11	29(+5)	21(+10)	50(+15)	924,643(-1,691,050)	44,258(+37,989)	968,901(-1,653,061)
12	18(-6)	6(-5)	24(-11)	123,117(-207,975)	2,342(-3,108)	125,459(-211,083)
1	11(-6)	9(-5)	20(-11)	1,119,326(+1,004,358)	12,633(-96,519)	1,131,959(+907,839)
2	24(-6)	15(+1)	39(-5)	933,259(-519,652)	11,680(-91)	944,939(-519,743)
小計	205(-13)	121(-10)	326(-23)	14,111,589(-2,734,604)	574,653(+273,679)	14,686,242(-2,460,925)

※ () 内は、対前年比